

いざその時も、がまんしない！ 非常時の快適トイレのためのノート



大きな地震の後は配管の安全確認ができるまでトイレをはじめ台所などで排水をしないけません。特にマンションなどの集合住宅では事前にルールを作り「地震の後の排水禁止」は徹底しましょう。そしてトイレを水洗できない時の準備をしておきましょう。紙製「ねこ砂」を使った簡易トイレキットの作り方・使い方を説明します。

ねこ砂を使った 非常時のトイレ

在宅避難時のために
事前に備える
手作りトイレキットの
ご提案

【備えのポイント】

- ★このトイレキットの材料代は1回分数十円ほどと、お手頃な簡易トイレです。非常時も水分をよく摂り、気軽にトイレに行きましょう！
- ★感染症対策の面からも、1人1回のトイレで、1つのトイレキットの使用とします。1日何個も使いますから、キットは10個ほど（おおよそ2日分）×家族の人数分をあらかじめ作り置きしましょう。
- ★家庭での「排泄ごみ置き場」をトイレとは別の場所に決めておくと、快適なトイレを維持できます。使用後のトイレキットを蓋つきの容器や防臭袋に入れそこに保管、行政のごみ回収に出します。

※衛生用品などは災害時、手に入れることが難しくなる場合があります。使い慣れた製品などを十分な数量、日頃から備蓄することに心がけましょう。

【材料（1回分キット）】

- ・ねこ砂（紙製）……約200ml（紙コップ1杯分）
- ・ねこ砂を入れるビニール袋（小）……1枚
- ・黒ビニール袋（45ℓ）……1枚
- ・これらを入れる袋（チャック付きの保存袋など）……1枚

【作り方（1回分キット）】

ねこ砂（紙コップ一杯分）を適当なビニール袋に入れ、黒ビニール袋（45ℓ）と一緒にチャック付きの保存袋などに、入れます。1回分キットはこれでできあがり！
※使用方法がわかるよう、「ねこ砂トイレキットラベル」を印刷、4つ折りして、キットの中に入れておくと良いでしょう。（別データをダウンロードご利用ください。）

【使い方（様式トイレで使用する場合）】

- ①便器を白色ビニール袋（45ℓ）（キットとは別のもの）で養生する。（便器にたまっている水は防臭などに有効なので抜かなくて良い。）
- ②さらに上から全体を覆うようにキットの黒ビニール袋をセットする。
- ③黒ビニール袋の底にキットのねこ砂を入れ、ここに排泄する（トイレとして使用する）。
- ④使用したトイレットペーパーやおしりふき、脱脂綿等も全てこの黒ビニールの中に入れる。
- ⑤黒ビニール袋を便座から外し、なるべく空気を出してから袋の口をしっかりと結ぶ。蓋つき容器や防臭袋に入れて保管する。

※次からの使用では、新しいキットを用いて②から⑤を繰り返す。もし白色ビニール袋が汚れた場合、取り換える。

【快適に使うために】

- ★大便、小便共に使えますが、量が多い時、水分を多く含む時には、使用後にねこ砂を上から適宜ふりかけます。
- ★ねこ砂に消臭剤が含まれていますが、臭いが気になる時は台所用消臭剤を1滴垂らしてから袋の口を閉じる。
- ★生理の時や肌が敏感な人は、おしりふきや脱脂綿を清潔な水かお湯で濡らしたものでやさしく拭いて清潔に。かぶれ予防のためにはトイレットペーパーで水分をよくふき取ること。

提案：
防災企業連合
関西そなえ隊

KANSAI
SONAE-TAI
<http://kansai-sonaetai.com>

